

全道高等学校新聞コンクール 審査について

1 入 賞

写植、手書き・ワープロの両部門とも、総合賞、優秀賞、特別賞、奨励賞とする。

①総合賞 三つの審査基準を総合して高い評価を得た新聞の中から、特に優れていると判断されるものに贈る。

②優秀賞 三つの審査基準を総合して高い評価を得た新聞の中から、優秀と判断されるものに贈る。

③特別賞 下記の4項目について特に優れていると判断される新聞に贈る。この賞は①②を受賞した新聞に重複して贈ることを可とする。贈る際には、理由を明示する。

ア 特集 イ 論説 ウ コラム エ その他

(「エ その他」については、審査委員会でその年度ごとに内容を検討する。)

④奨励賞 困難な状況の中で健闘している新聞部・局などに、奨励の意味で贈る。

2 審査基準 (どちらの部門も建頁、形式、字体は対象としない)

【写植部門】

① 企画取材面 (配点100点)

ア 高校生の生活に根ざした企画であるか。

イ 高校生独自の視点と、自由で豊かな発想が表現されているか。

ウ 社会・地域・他の教育環境に対する視点があるか。

エ 取材が多角的に行われているか。

オ 取材の深化によって問題点の核心が浮き彫りにされているか。

② 編集技術面 (配点100点)

ア 記事の割付が適切かつ効果的か。

イ 記事の重要度が配慮されているか。

ウ 文章・文字・用語・署名などが適切か。

エ 見出し・写真・図表等の扱いが適切かつ効果的か。

③ 制作態度面 (配点100点)

ア 記事に建設的な姿勢が貫かれているか。

イ 学校生活を良くするための協力や建設的な批判がなされているか。

ウ 生徒会活動に対する具体的な働きかけがなされているか。

エ 一つ一つの記事について十分な量の取材がなされているか。

オ ニュースに著しく主観を交えていないか。

【手書き・ワープロ部門】

① 企画取材面 (配点100点)

ア 高校生の生活に根ざした企画であるか。

イ 高校生独自の視点と、自由で豊かな発想が表現されているか。

ウ 社会・地域・他の教育環境に対する視点があるか。

エ 取材が多角的・継続的に行われているか。

オ 取材の深化によって問題点の核心が浮き彫りにされているか。

② 発行活動面 (配点100点)

ア 発行は定期的・継続的か。

イ 速報性は生かされているか。

ウ 部門の特性を生かした創造的かつ効果的なレイアウトがなされているか。

エ 文章・文字・用語・署名などが適切か。

③ 制作態度面 (配点100点)

ア 記事に建設的な姿勢が貫かれているか。

イ 一つの問題を継続して追究しているか。

ウ 学校生活を良くするための協力や建設的な批判がなされているか。

エ 生徒会活動に対する具体的な働きかけがなされているか。

オ ニュースに著しく主観を交えていないか。

3 令和6年度審査委員

・学識経験者 (2名)

札幌学院大学名誉教授・札幌大谷大学客員教授

札幌大谷大学専任講師

・北海道新聞社 (4名)

みらい教育推進室長

くらし報道部長

編集センター副センター長

報道センター部次長

・高校新聞指導者 (4名)

北海道室蘭栄高等学校

北海道留萌高等学校

北海道滝川西高等学校

北海道芽室高等学校

二 通 諭

上 戸 理 恵

斉 川 誠太郎

佐 藤 宏 光

藤 村 壮 一

根 岸 寛 子

工 藤 知 美

大 磯 裕 司

齋 藤 千 晶

田 口 耕 平